

がん相談業務 (院内におけるピア・サポート)

相談記録シート集計報告

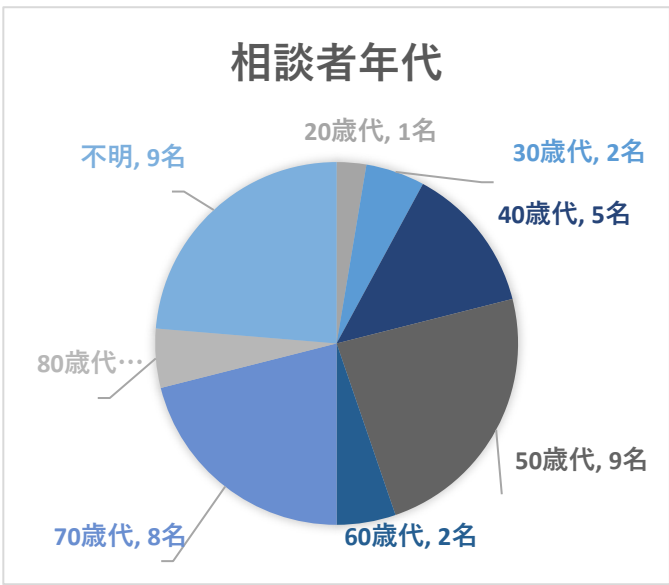
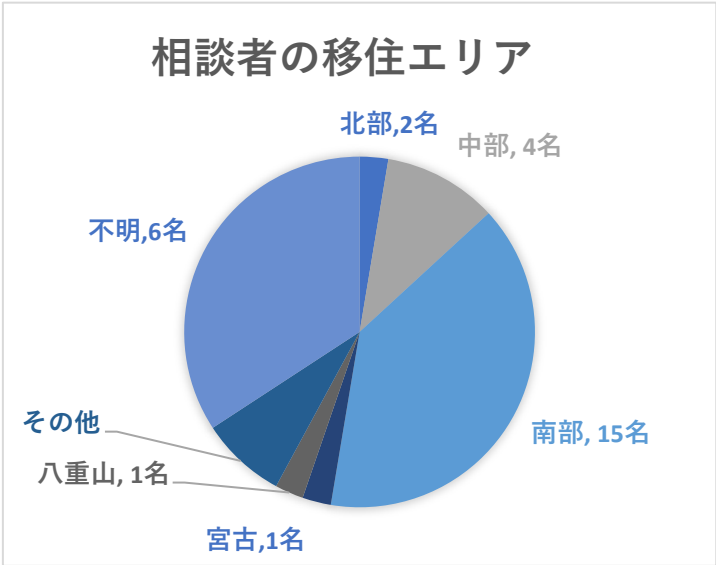
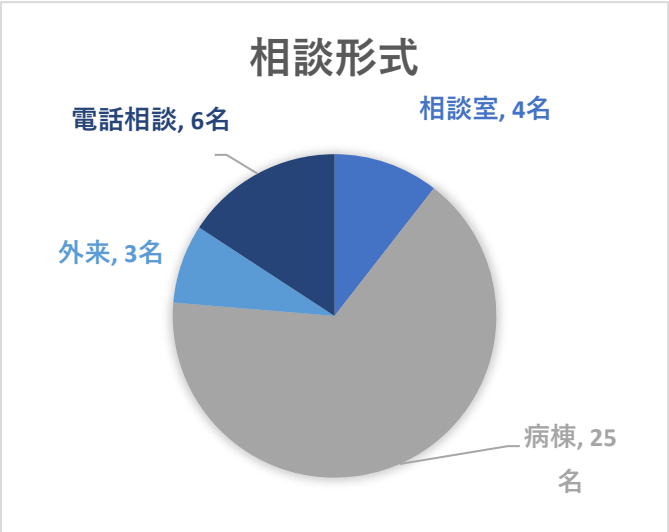
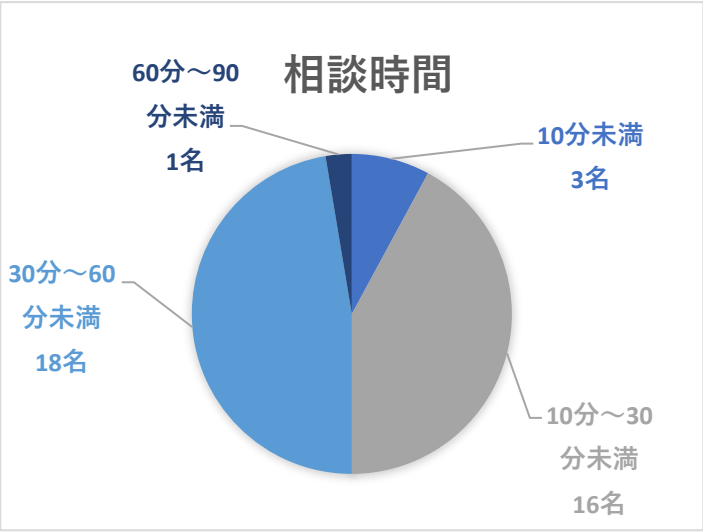
実施期間：令和6年7月1日～令和6年9月30日

沖縄県地域統括相談支援センター

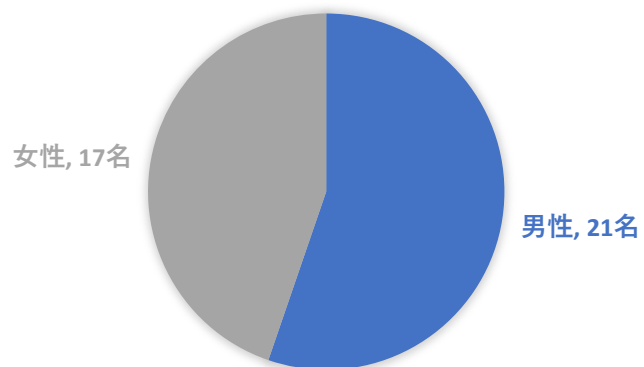
がん相談業務（院内におけるピアサポート）集計結果

- 調査対象期間 令和6年7月1日～令和6年9月30日
- 調査件数 38件

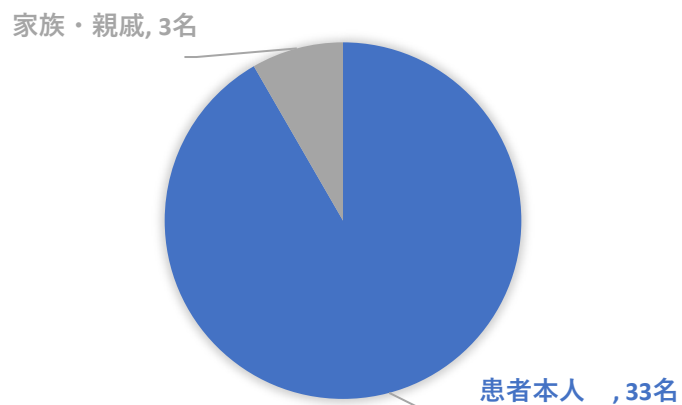
相談月	件 数
7月	12
8月	10
9月	16
合 計	38



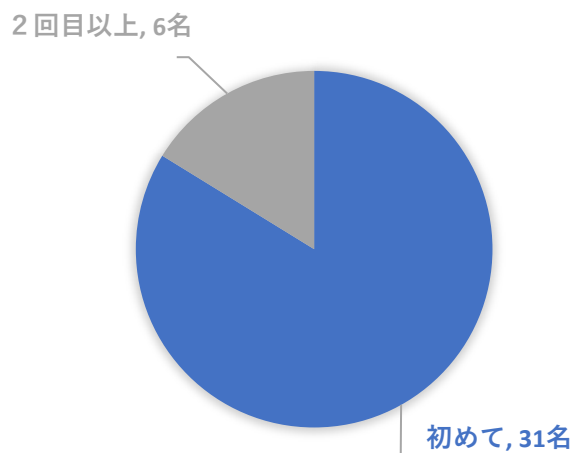
相談者の性別



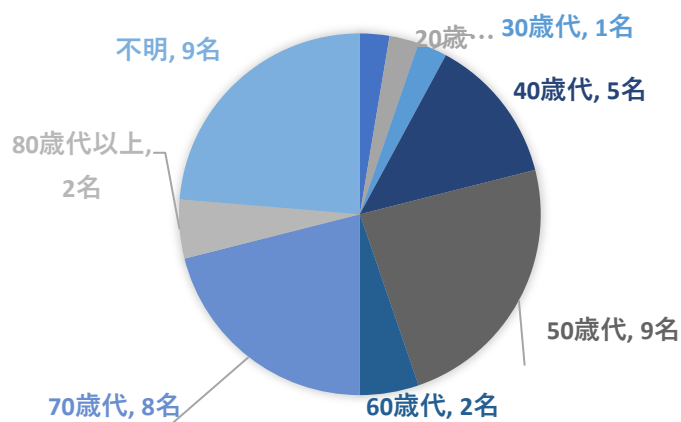
相談者のカテゴリー



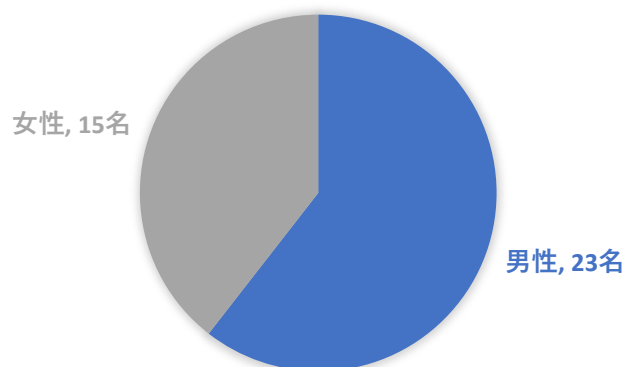
相談者の利用回数



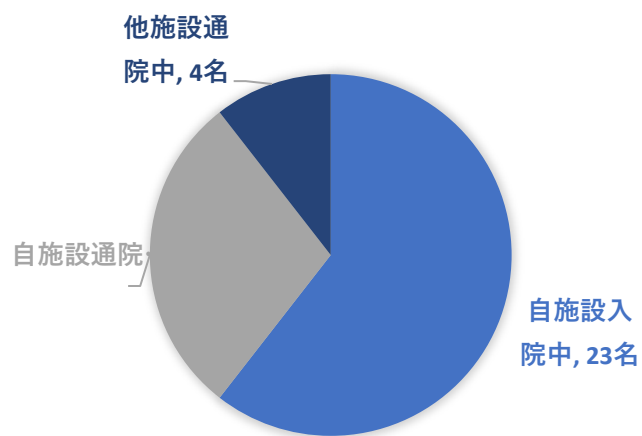
患者本人の年代



患者本人の性別



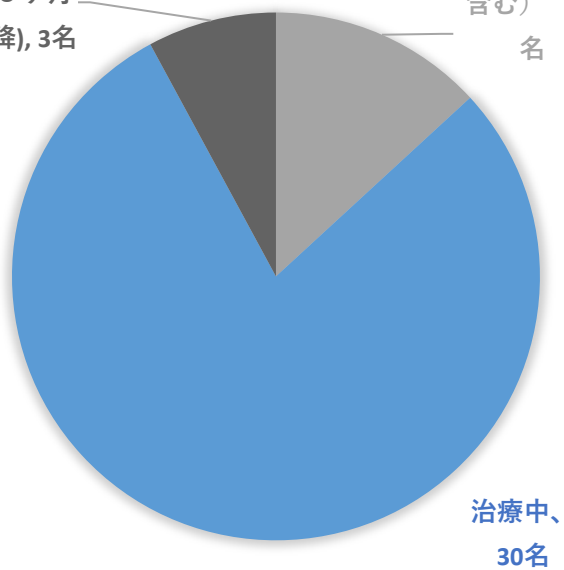
受診状況



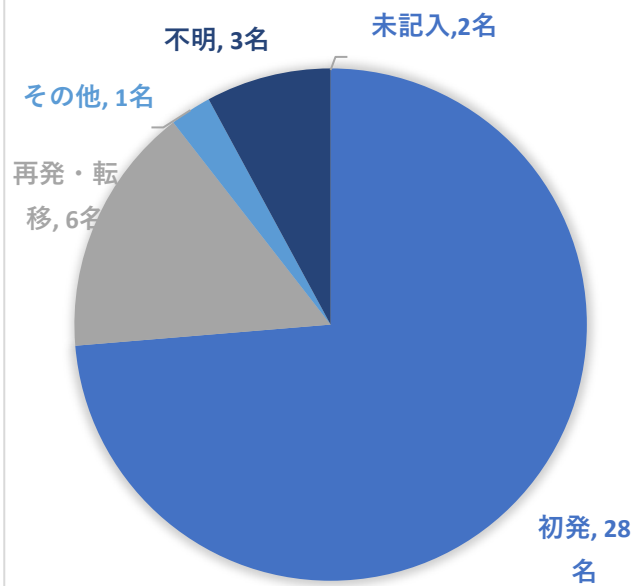
経過観察
中(概ね治
療3ヶ月
以降), 3名

現在の治療状況

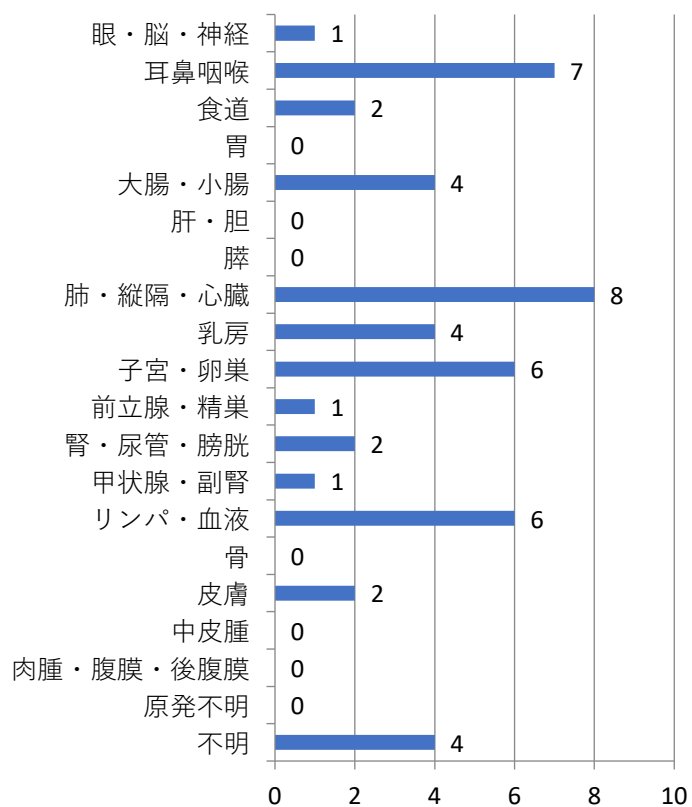
治療前(診
断後精査中
含む), 5
名



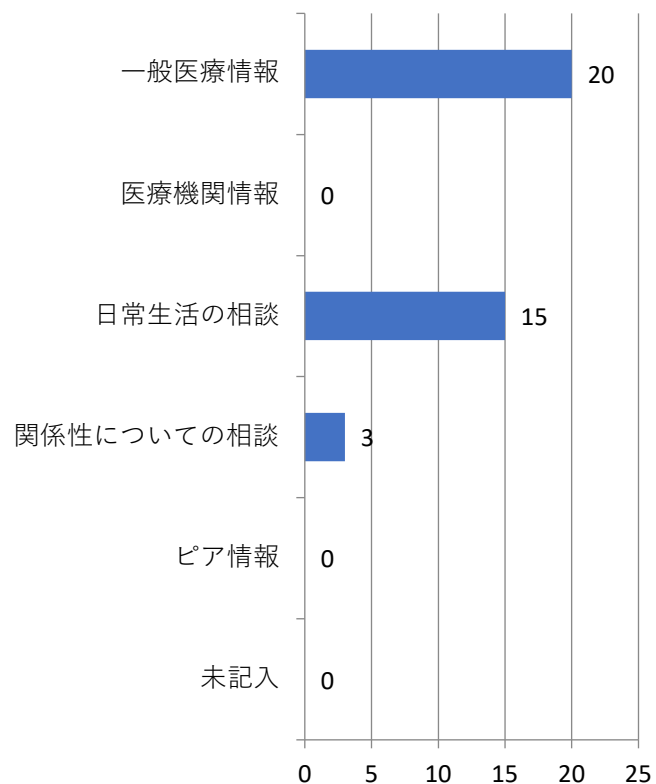
がんの状況



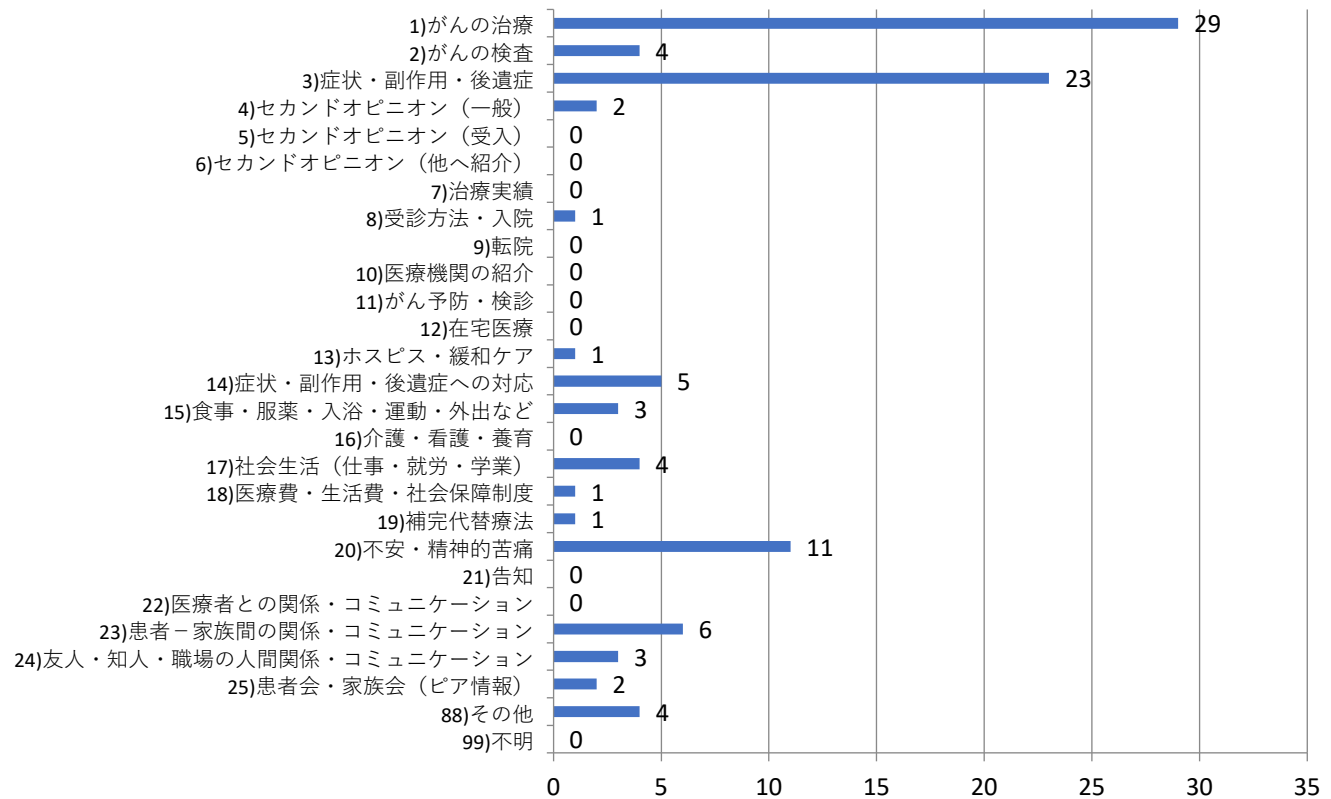
がんの部位



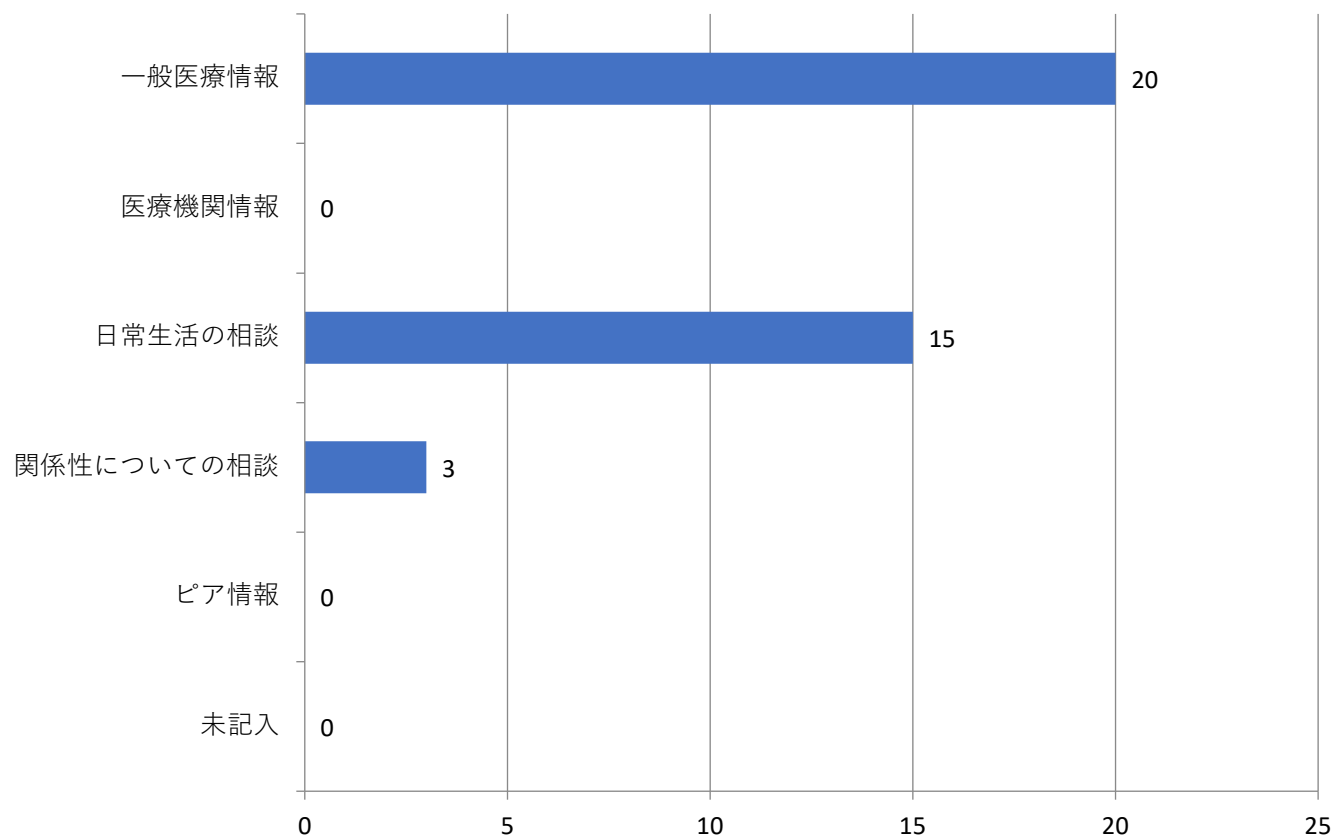
相談内容 (実施したものすべて・大項目別)



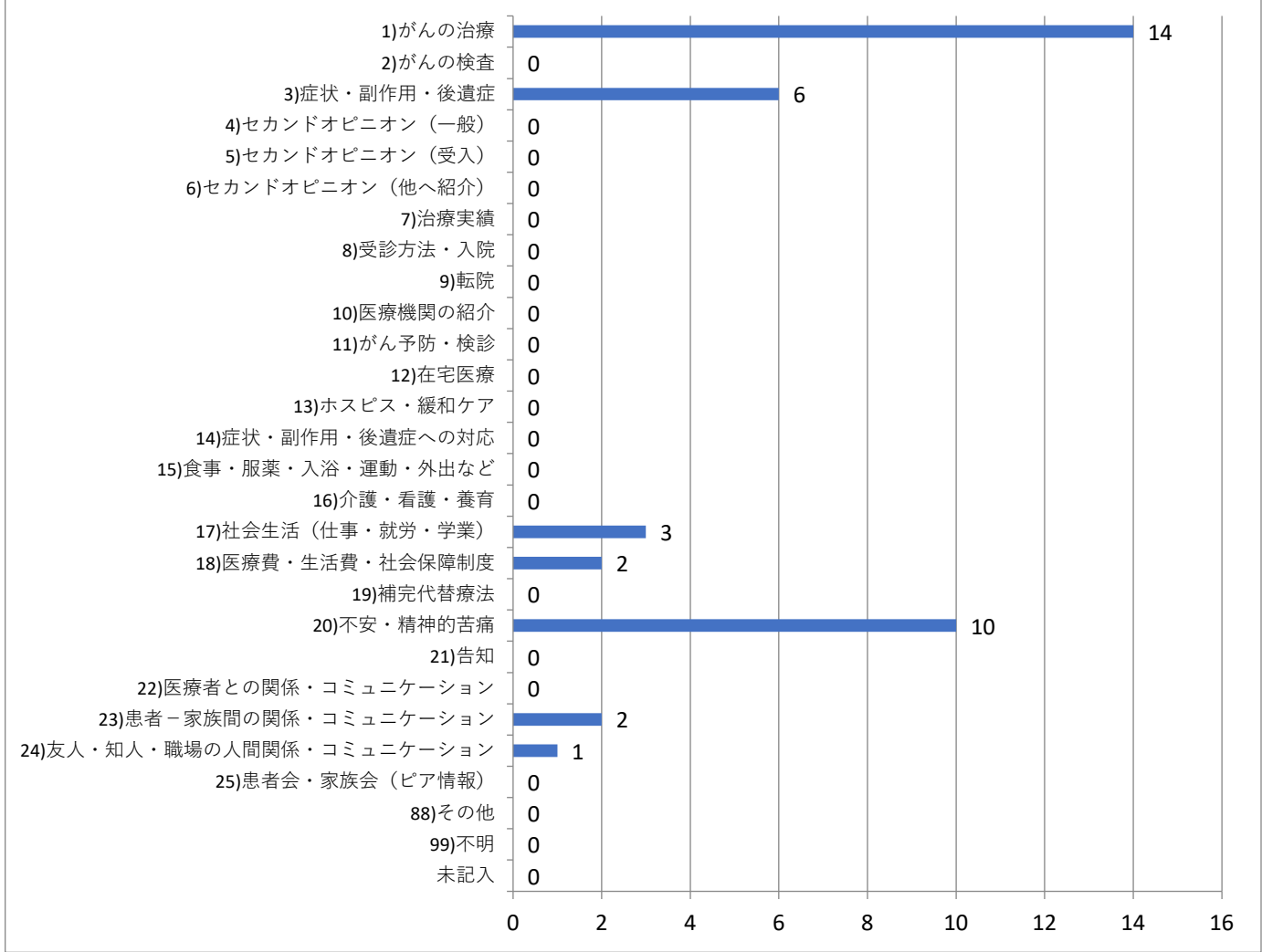
相談内容（実施したものすべて）



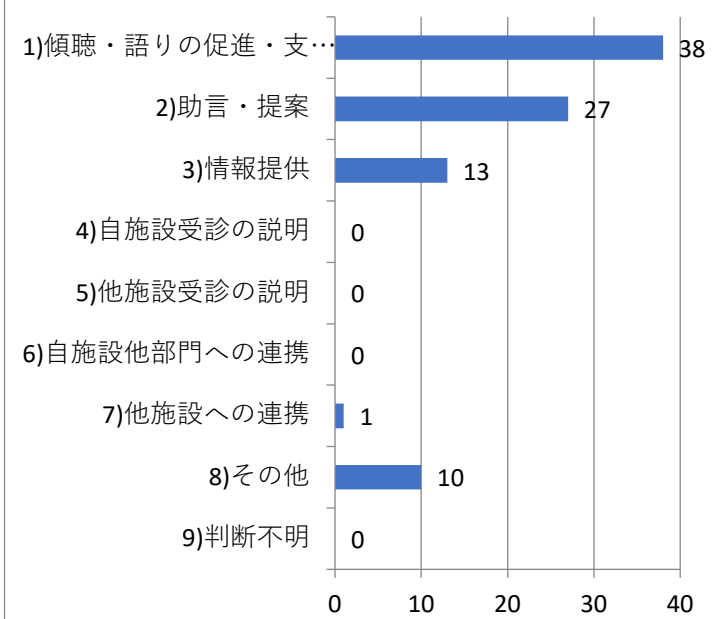
相談内容（最も比重の高いもの・大項目別）



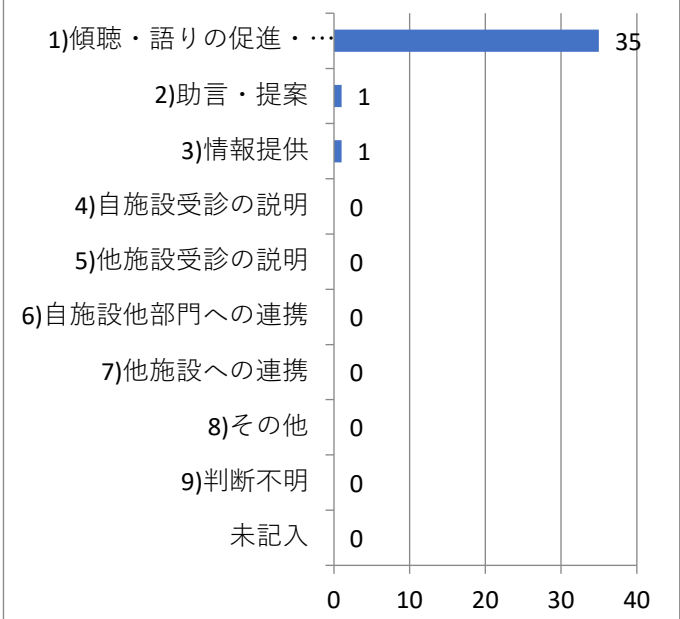
相談内容（最も比重の高いもの）



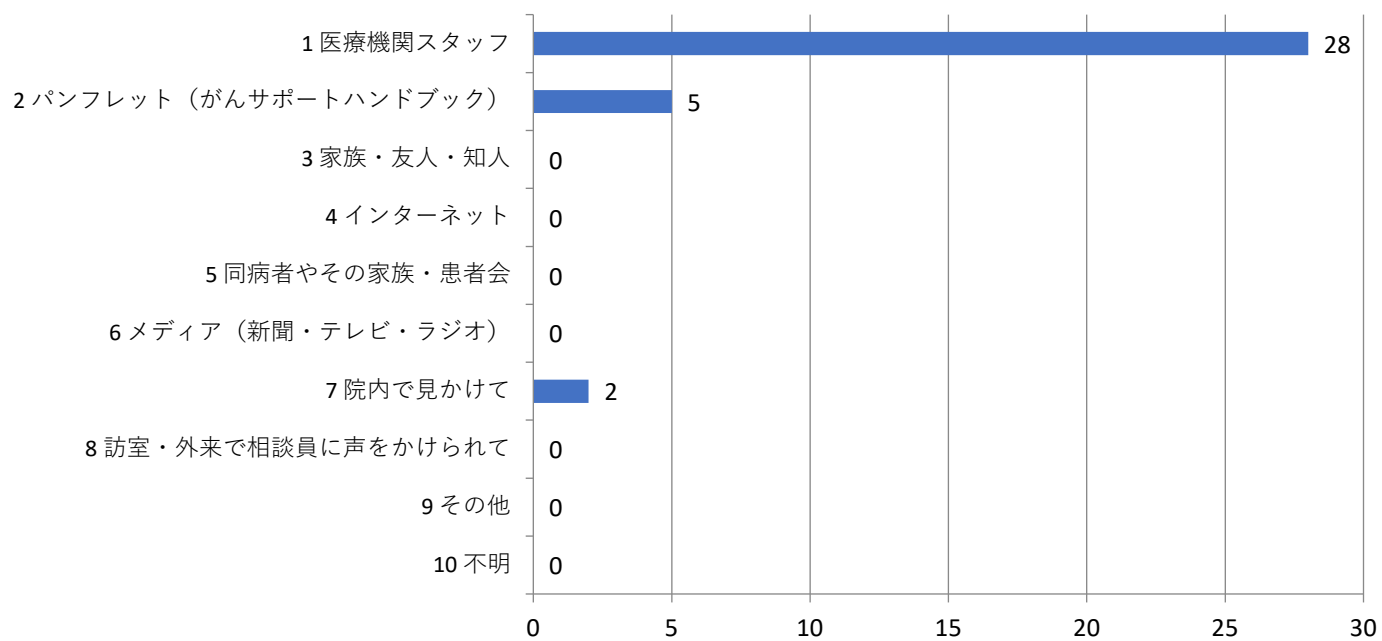
対応内容（実施したものすべて）



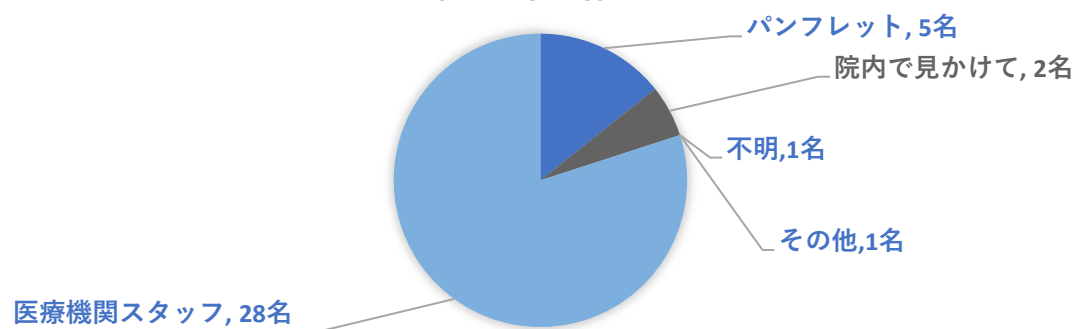
対応内容（最も比重の高いもの）



認知経路



認知経路



令和 6 年度 沖縄県委託事業

がん ピア・サロン 開催報告

実施日：令和 6 年 7 月 6 日（土）13：30～15：30

【名 称】

がん ピア・サロン

【目 的】

参加者同士が語り合うことで不安や気持ちを分かち合い、情報を交換しながら病気に対する不安軽減につなげる。

特に話すことがなく情報を求めている人にも、ピア・サポーターのがん体験談を聞いたり、がんに関する資料等を得られるよう情報コーナーを設置し提供する。同時にパネル展示も行い沖縄県地域統括相談支援センターに関する情報も提供し、支援体制の周知と相談室の利用率向上を図る。

また対応経験を重ねることによりピア・サポーターの資質を高める。

【概 要】

1. 日 時 令和6年7月6日（土） 13：30～15：30
2. 場 所 大学院セミナー室（琉球大学医学部キャンパス内）
3. 対 象 興味関心のある方
4. 参加費 無料
5. テーマ アピアランスケア

令和6年度　がん　ピア・サロン　プログラム

日時：令和6年7月6日（土）13：30～15：30
場所：琉球大学医学部　臨床研究棟1棟　大学院セミナー室

時間	所要時間	内容	担当者
13:30		開　会	
13：30-13：35	5分	開会挨拶	沖縄県地域統括相談支援センター がん　ピア・サポーター 仲田　ひろ子
13：35-14：00	25分	サロンタイム ＊肌悩みにあわせたカバーのコツ	資生堂ジャパン(株) 菅　弘実さん
14：00-14：10	10分	休　憩	
14：10-15：25	75分	サロンタイム ＊眉毛の描き方 ＊ウィッグ試着 ＊肌や爪のケア ＊対人関係の悩み相談 ＊がん冊子の展示etc.	資生堂ジャパン(株) 菅　弘実さん 津嘉山　雅江さん 沖縄県地域統括相談支援センター がん　ピア・サポーター
15：25-15：30	5分	閉会挨拶	沖縄県保健医療介護部　健康長寿課 がん対策班　班長　河野　百合子
15:30		閉　会	

【参加者】

16 名

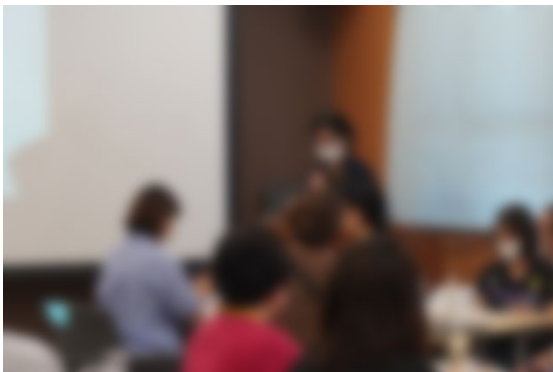
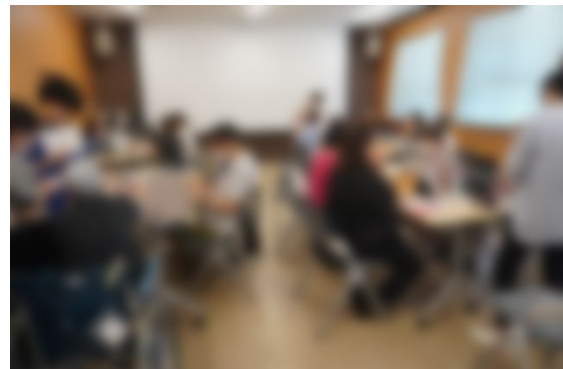
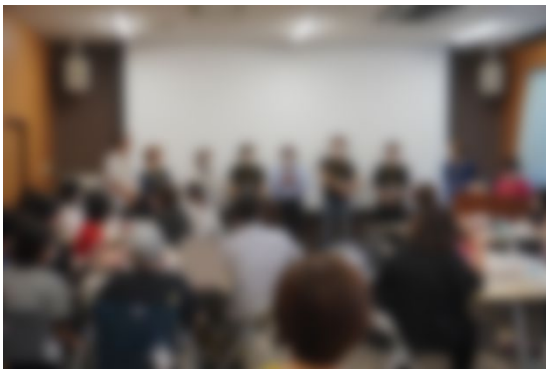
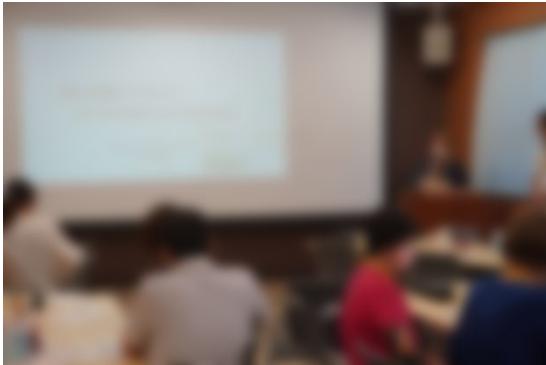
【振り返り】

- ・日程が決まってから開催に向けての準備はスムーズに行い、多くの情報提供資料や物品を準備でき良かった。
- ・1ヶ月前から広報し、病院の中での開催ということで患者さんも参加しやすいように感じた。現に病棟からも数名参加いただけた。
- ・多くの登録サポーターも参加いただけて、アピアランスケアに関する勉強とともにピア・サポート活動の場を提供できたのは良かった。
- ・当日プログラム変更があったが、資生堂さんによる講演と実習の時間を多く取ることで参加者も有意義な時間を過ごせたと思う。実際に鏡を前に化粧品を触ることで、明るい表情になっていた。
- ・統括ピア・サポーターの協力のもと、相談しながら当日の流れを都度確認でき進めることが出来たのは良かった。
- ・ウィッグに触ったり、ネイルを実際につけてみる方も数名おり、皆さん明るく楽しくイベントに参加している様子が伺えた。

【課題】

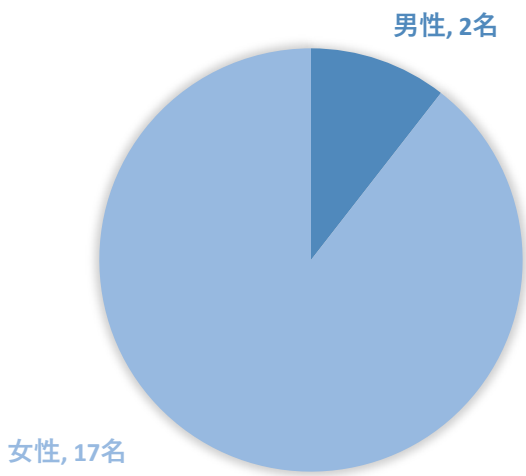
- ・物品数も多いこともあり、荷物搬入から準備に時間がかかった。院内で開催の時には、前日準備ができるようにお部屋確保も必要だと感じた。時間を多めに取り、当日打合せがあると尚良い。
- ・当日感染症予防のためクーラーを付けた上で換気をしたが、部屋の中は暑くイベント開催に適した環境を準備出来なかった。今後は、サーキュレーターも活用し少しでも涼しくなるような工夫が必要。
- ・プログラム変更があったことを会場入りの際に参加者へ声掛けをするべきだった。声かけとともに資料配布することが出来たらより良いのではないか。
- ・ピア・サポーターの顔合わせ読み合わせでは、待つだけではなく参加者に積極的に声掛けするよう説明することも大切。
- ・アピアランスケアとのことで今後会場を準備する際は、もう一回り大きい会場で開催できると良いと感じた。通路確保や自由に行き来するスペースが必要。
- ・駐車場スペースの案内が文字だと分かりづらいようで、有料駐車場にとめる方も数名いた。（無料対応してもらえたが、遠く駐車場となる）今後大学院セミナー室でイベント開催の際には地図とあわせて駐車スペースを示した表記があると良い。

【当日の様子】

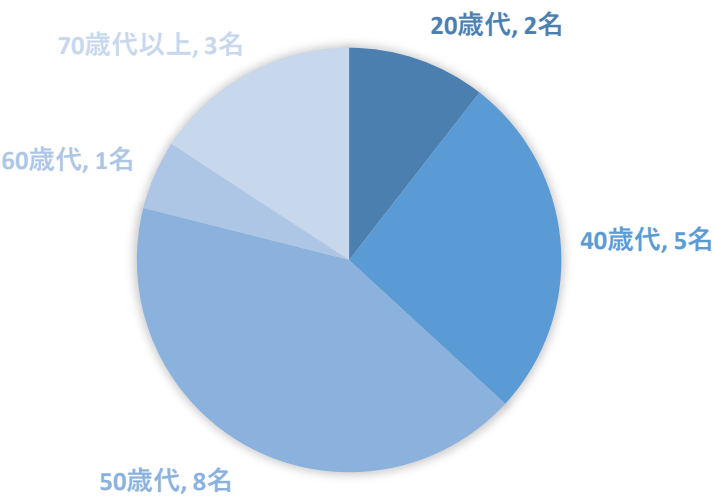


令和6年 7月6日（土）がん ピア・サロン アンケート集計（19名分）

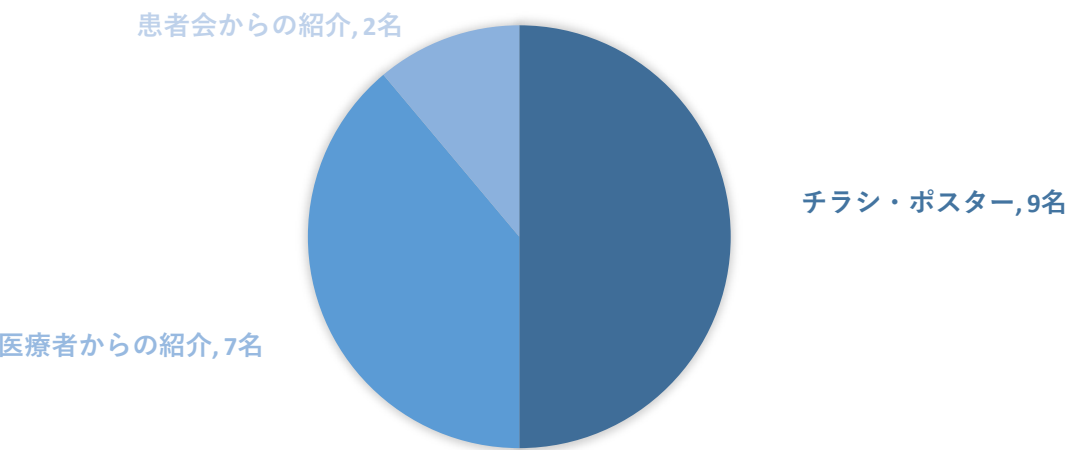
Q1.「性別」を教えてください。



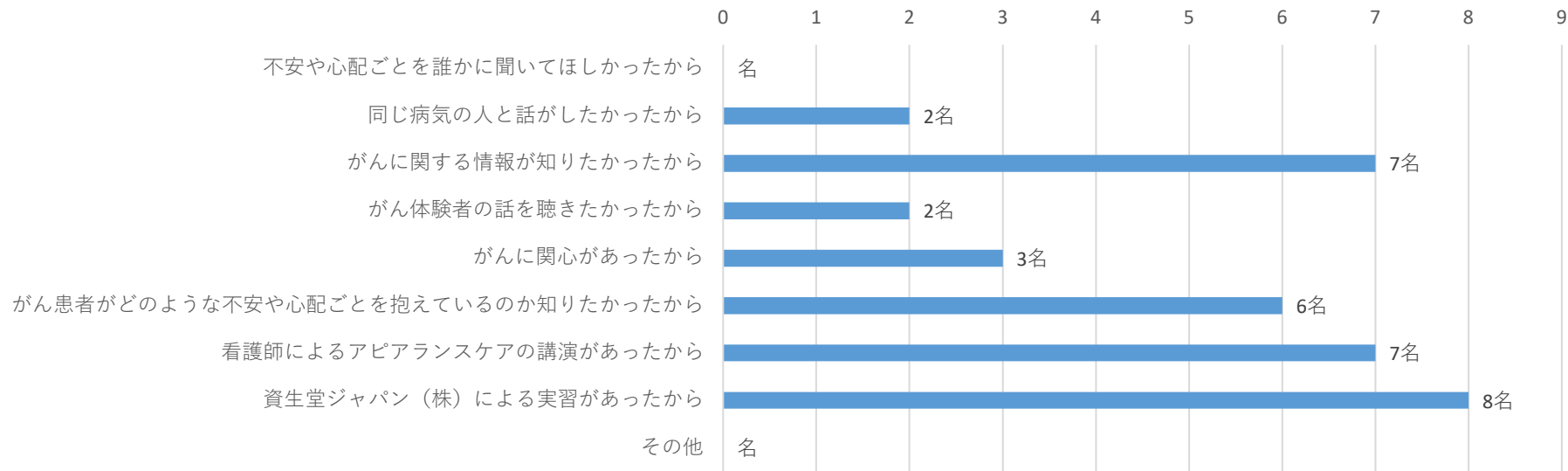
Q2.「年齢」を教えてください。



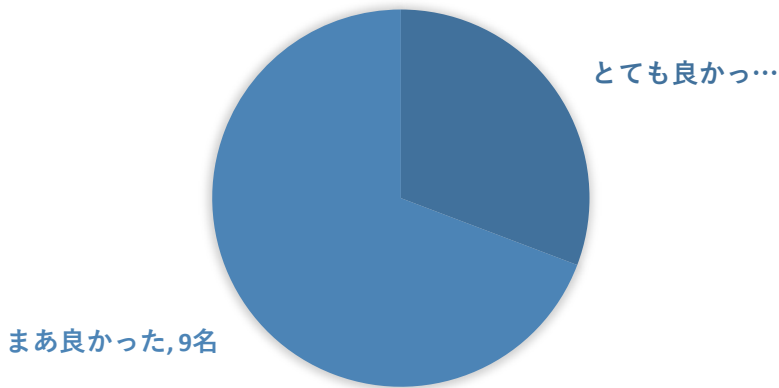
Q3.本日のサロンは「何」でお知りになりましたか。（複数回答可）



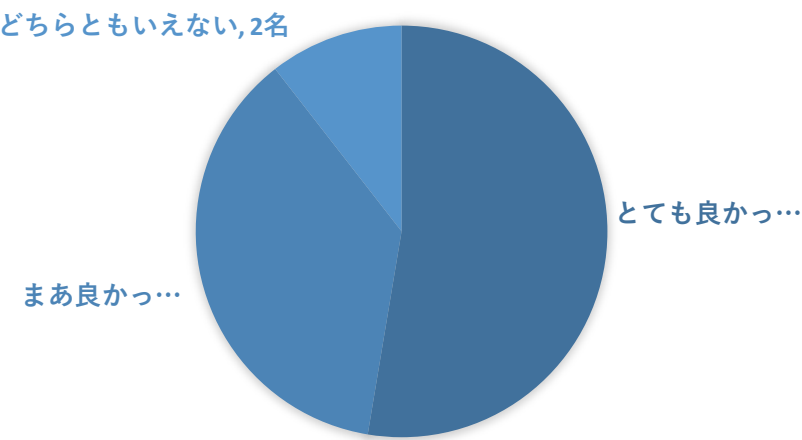
Q4.参加しようと思ったきっかけをお聞かせください。（複数回答可）



Q5.「がん治療中でも自分らしく過ごすための外見ケア」の講演はいかがでしたか？

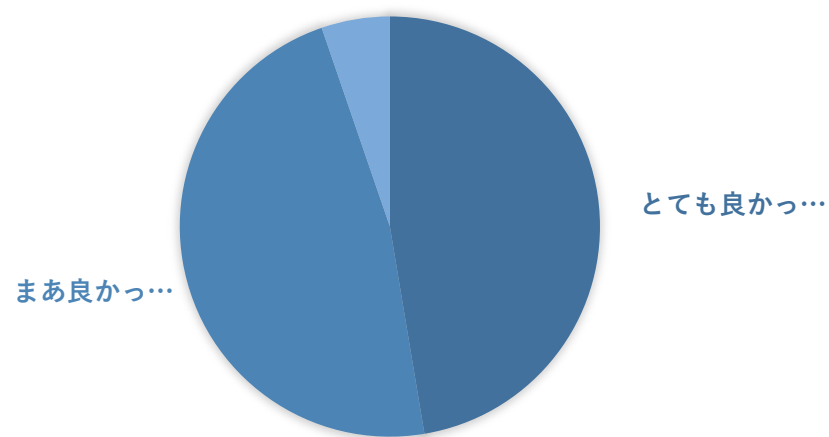


Q6.「サロンタイム」の実習はいかがでしたか？



Q7.サロンの雰囲気や内容はいかがでしたか？

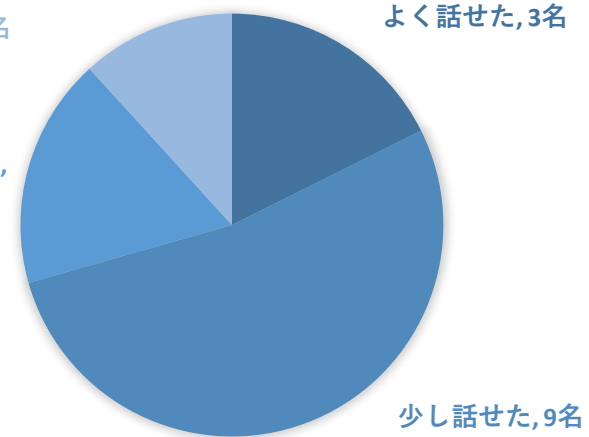
あまり良くなかった,1名



Q8.サロンでは話したいことは話せましたか？

あまり話せなかった,2名

どちらでもない,3名

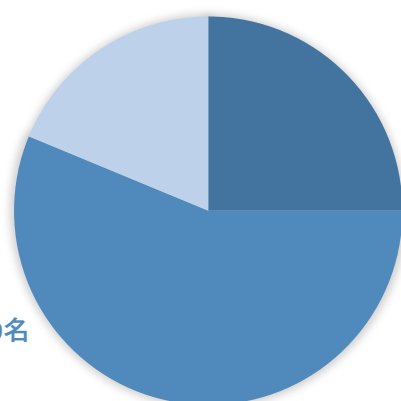


Q9.サロンに参加したことで気持ちに変化はありましたか？

わからない,3名

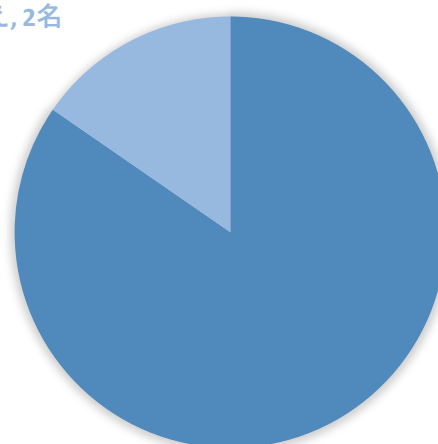
とてもあっ...

少しあった,9名

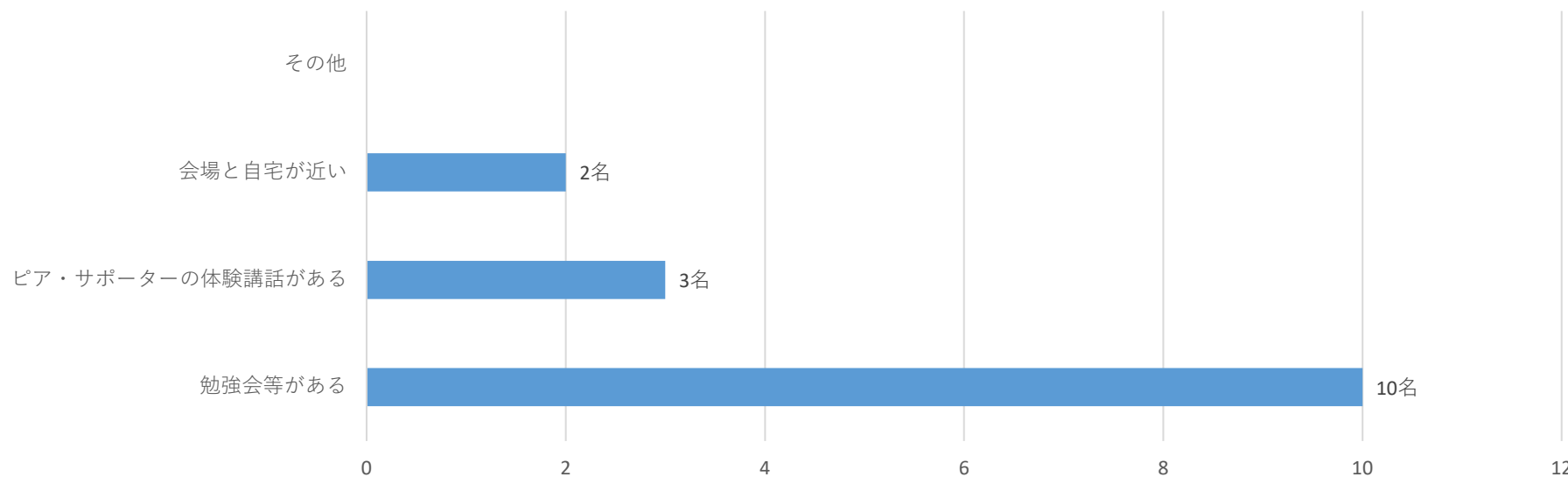


Q10.次回のサロンにも参加したいですか？

いいえ,2名



Q11.どのようなサロンに魅力を感じますか？



Q12.ご意見・ご感想をお聞かせください。

- 1 アピアランスケアの講演が聞けず残念でした。又、機会を設けて欲しいです。
- 2 ミニレクチャーを患者向けに定期的にあるといいですね
- 3 実習があつて良かった。お化粧って大切だと感じました。会場が華やいでくるのがわかりました。
- 4 とても良かったです。少し安心しました。
- 5 実物を触ることができて良かった。皆さまが明るく実施されていていいなあと思いました。
- 6 この時期にクーラーなしはきついです。
- 7 暑い
- 8 入院中に体験が出来て、気もまぎれて良かった。
- 9 部屋が暑すぎて途中から集中力がなくなってしまい苦痛に思ったのが残念です。
サポーターの方にはとても感謝しております。

がん ピア・サロン

2024. 7. 6. (土)

-がん治療中の外見ケア-

13:30~15:30

会場：大学院セミナー室（琉球大学医学部キャンパス内 臨床研究棟 1F）

*琉球大学病院敷地内にてがんピア・サロンの旗を目印にお越しください。
会場周辺の駐車スペースをご利用いただけます。

対象：興味関心のある方（性別問わずどなたでもOK!）

プログラム

参加無料
予約不要

13:35～ がん治療中でも自分らしく過ごすための外見ケア

琉球大学病院 看護部 がん看護専門看護師 砂川 華さん

14:10～ サロンタイム

資生堂ジャパン(株) 菅 弘実さん / 津嘉山 雅江さん

沖縄県地域統括相談支援センター がん ピア・サポーター（がん経験者）

肌や爪のケア

ウィッグ試着
タオル帽子の
無料配布

対人関係の
悩み相談

肌悩みにあわせた
カバーのコツ
眉毛の描き方

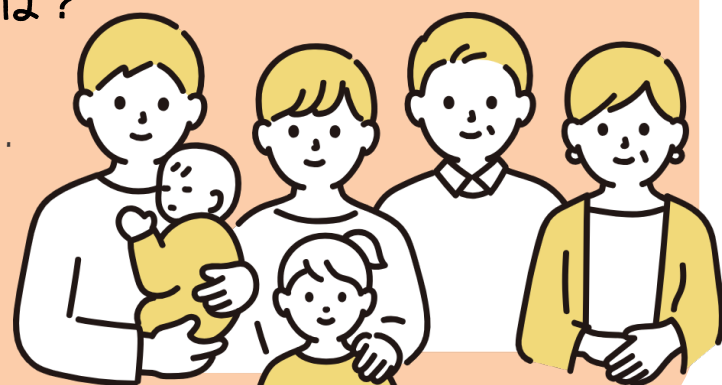
*資生堂様によるメイク実習には定員がございます。
先着順でのご案内となりますので、ご了承ください。

がん治療をしても、自分らしく過ごすためには？
そのお悩み一緒に考えてみませんか。

お問い合わせ 沖縄県地域統括相談支援センター

〒903-0215 沖縄県西原町上原207番地
琉球大学病院 がんセンター内

TEL：(098) 942-3407（直通）



令和6年度 沖縄県委託事業

がん ピア・サポーター フォローアップ研修会

開催要項

開催日：令和6年8月25日（日）

主催 沖縄県地域統括相談支援センター

【イベントの名称】

がん ピア・サポーター フォローアップ研修会

【目的】

がん ピア・サポーター（がんに罹患した経験を持つ相談員）の資質向上を図るため、効果的なピア・サポートの活用法を学び、今後のピアサポートの活動へ役立てられるよう、基礎知識の再確認及びコミュニケーション技術の復習を目的に開催する。

【概要】

1. 日時 令和6年8月25日（日）10：30～17：00（10：00 受付）
2. 場所 沖縄県医師会館 3階ホール
3. 対象 がん ピア・サポーター養成講座修了生
4. 主催 沖縄県地域統括相談支援センター（令和6年度 沖縄県委託事業）
5. プログラム

講義動画・講義動画 確認テスト提供（研修会前に動画を視聴し研修会へ参加）

一般財団法人日本サイコオンコロジー学会 厚生労働省委託事業

がん総合相談に携わる者に対する研修事業

事前アンケートを実施

<研修会> 10：30～17：00

○ストレスマネジメント

がん・感染症センター都立駒込病院 精神腫瘍科 部長 秋月 伸哉先生

○自分の体験を語る

NP0 法人 支えあう会「α」 副理事長 野田 真由美 様

がん・感染症センター都立駒込病院 精神腫瘍科 部長 秋月 伸哉先生

○ロールプレイオリエンテーション

NP0 法人 支えあう会「α」 副理事長 野田 真由美 様

○ロールプレイ（5グループ編成/6セッション）

○コミュニケーションスキル

がん・感染症センター都立駒込病院 精神腫瘍科 部長 秋月 伸哉先生

○質疑応答と意見交換

NP0 法人 支えあう会「α」 副理事長 野田 真由美 様

がん・感染症センター都立駒込病院 精神腫瘍科 部長 秋月 伸哉先生

琉球大学病院 がんセンター センター長 増田 昌人

第10回　がん　ピア・サポーターフォローアップ研修会

開始時間	終了時間	所要時間	内容	担当	備考
10:00	10:30	30分	受付開始		10：00～10：20 講師・ファシリテーター打合せ
10:30			開会		
10:30	10:33	3分	開会のあいさつ	増田 昌人	
10:33	10:40	7分	講師およびスタッフ紹介	講師・相談員・スタッフ	
10:40	10:50	10分	受講生自己紹介	受講生各自	
10:50	11:20	30分	ストレスマネジメント	秋月 仲裁先生	
11:20	11:50	30分	自分の体験を語る	野田 真由美さん 秋月 仲裁先生	受講生参加型
11:50	12:40	50分	お昼休憩		12：20～12：35 講師・ファシリテーター打合せ
12:40	13:00	20分	オリエンテーション（ロールプレイ）	野田 真由美さん	
13:00	13:20	20分	ロールプレイ第1セッション		各グループにてロールプレイ （患者役・相談員役・観察者役） 患者役をやる時のみ 相談内容（シナリオ）当日配布 ＊シナリオ読み込む時間有り
13:20	13:40	20分	ロールプレイ第2セッション		
13:40	14:00	20分	ロールプレイ第3セッション		
14:00	14:10	10分	休憩		
14:10	14:40	30分	コミュニケーションスキル	秋月 仲裁先生	
14:40	15:00	20分	ロールプレイ第4セッション		
15:00	15:20	20分	ロールプレイ第5セッション		
15:20	15:40	20分	ロールプレイ第6セッション		
15:40	15:45	5分	休憩		
15:45	15:55	10分	グループ振り返り	各グループ	
15:55	16:15	20分	全体振り返りロールプレイの講評	野田 真由美さん	各グループの発表 講師及びセンター長の講評
16:15	16:35	20分	質疑応答と意見交換	野田 真由美さん 秋月 仲裁先生 増田 昌人	
16:35	16:40	5分	アンケート記入	受講生各自	紙面記入
16:40	16:50	10分	受講修了書	増田 昌人	1人ひとり授与
16:50	16:55	5分	記念撮影	全員	
16:55	17:00	5分	閉会のあいさつ	増田 昌人	
17:00			閉会		研修会 終了

令和6年度 フォローアップ研修会 講師・スタッフ紹介

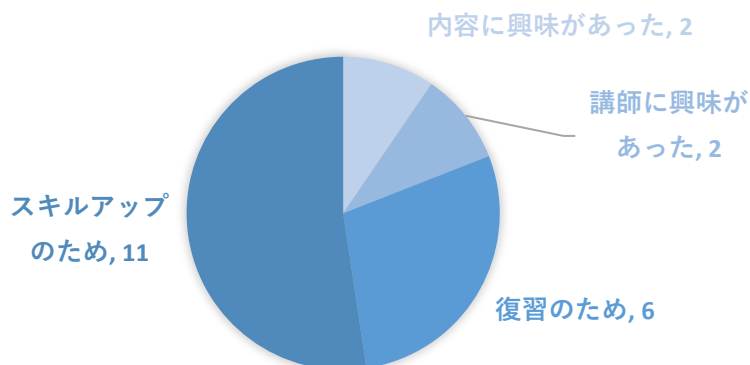
	名前	所属	役割
1	あきづき のぶや 秋月 伸哉	がん・感染症センター 都立駒込病院 精神腫瘍科・メンタルクリニック 部長 一般社団法人 日本サイコオンコロジー学会 代表理事	講師 ファシリテーター
2	のだ まゆみ 野田 真由美	NPO法人支えあう会「α」 副理事長	ファシリテーター
3	なかだ こ 仲田 ひろ子	沖縄県地域統括相談支援センター 相談員	ファシリテーター
4	なかやま ふみ 中山 富美	沖縄県地域統括相談支援センター 相談員	ファシリテーター
5	にしむら かつとし 西村 克敏	沖縄県地域統括相談支援センター 相談員	ファシリテーター
6	うえち くみこ 上地 久美子	沖縄県地域統括相談支援センター 相談員	ファシリテーター
7	おおくぼ れいこ 大久保 礼子	琉球大学病院 がんセンター MSW	ファシリテーター
8	ますだ まさと 増田 昌人	琉球大学病院 がんセンター センター長	責任者
9	いさ じゅんこ 伊佐 順子	琉球大学病院 がんセンター 事務補佐員	スタッフ
10	ともり あきこ 友利 晃子	琉球大学病院 がんセンター MSW	スタッフ
11	きせ あずひ 喜瀬 杏妃	琉球大学病院 がんセンター 事務補佐員	スタッフ

令和6年度 フォローアップ研修会 受講者名簿

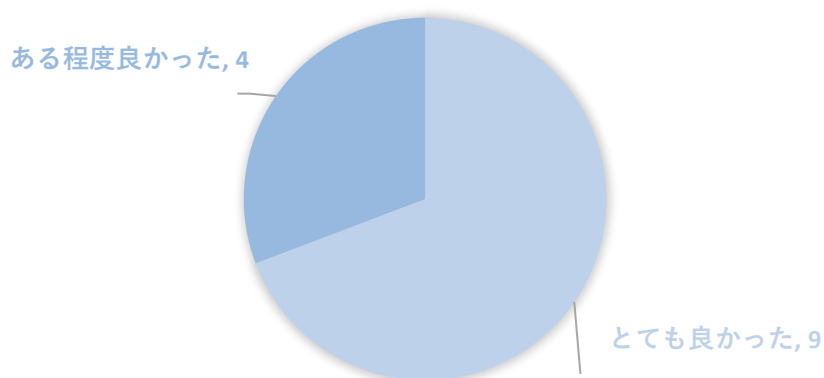
	名前	立場	所属患者会名	市町村名	養成講座修了年度	備考
1	男性	本人	—	那覇市	令和5年度	
2	女性	本人	まんま宮古	宮古島市		平成27年度 模擬相談演習修了
3	女性	本人	ぴんくぱんさぁ	那覇市		令和5年度 フォローアップ研修会修了
4	女性	本人 家族	—	南風原町	令和5年度	
5	女性	本人	—	宜野湾市	令和1年度	令和5年度 フォローアップ研修会修了
6	女性	本人	ぴんくぱんさぁ	浦添市		令和5年度 フォローアップ研修会修了
7	女性	本人	—	那覇市	令和5年度	
8	女性	本人	ぴんくぱんさぁ	宜野湾市	令和3年度	令和4年度 フォローアップ研修会修了
9	女性	本人	—	浦添市	令和5年度	
10	女性	本人	まんま宮古	宮古島市	平成23年度	平成26年度 患者会/がんサロン勉強会修了
11	女性	本人	—	与那国町	令和5年度	
12	男性	本人	PSA北海道	糸満市	令和5年度	
13	女性	本人	ぴんくぱんさぁ	那覇市	平成24年度	令和3年度 フォローアップ研修会修了

令和6年度 がん ピア・サポーターフォローアップ研修会
アンケート集計（14名分）

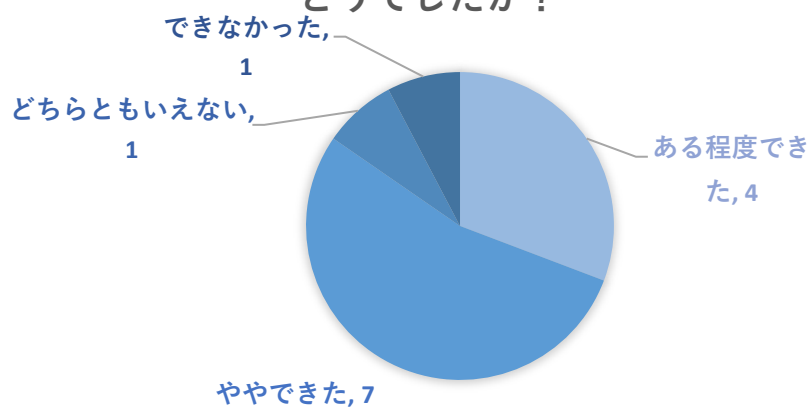
Q1.研修会に参加しようと思ったきっかけは
何ですか？



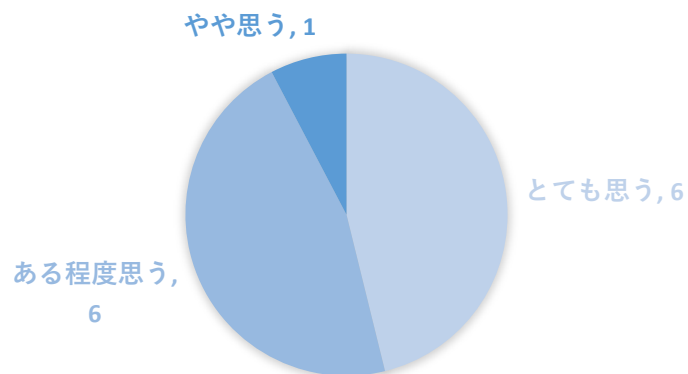
Q2.研修会の内容はどうでしたか？



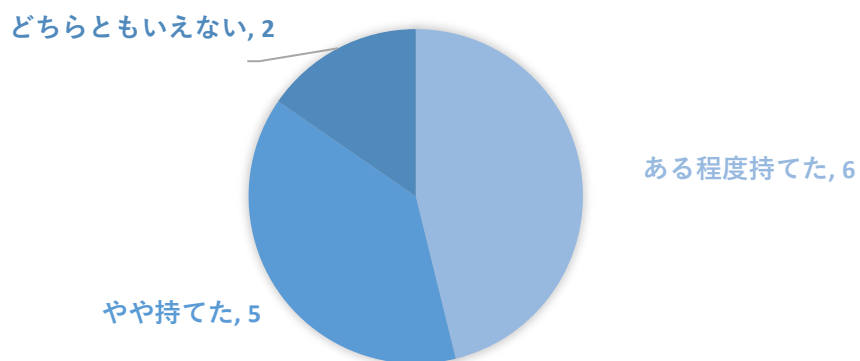
Q3.模擬相談演習（ロールプレイ）は
どうでしたか？



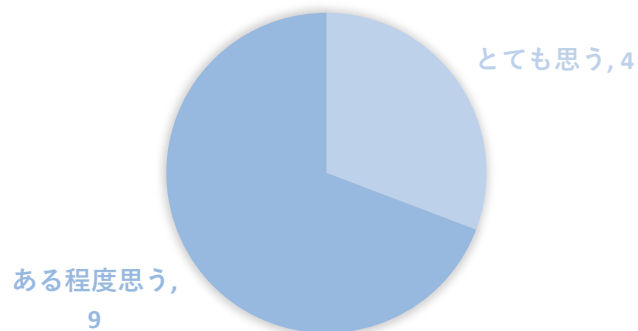
Q4.今回の研修はご自分のスキルアップになったと思いますか？



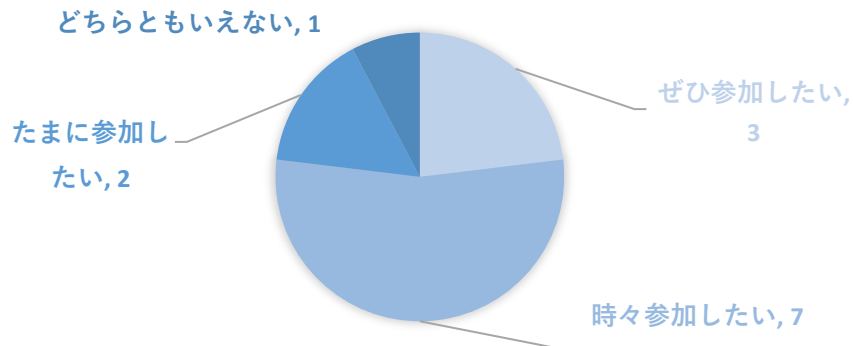
Q5.今回の研修でピア・サポート活動に自信が持てましたか？



Q6.今後もピア・サポーターとして活動したいと思いますか？



Q7.今後の沖縄県地域統括相談支援センターが主催する「がんサロン」等で、ピア・サポーターとして参加したいですか？



Q8.今後の研修会等で何を学びたいですか？

- ・コミュニケーション方法を詳しく学びたい
- ・初心に戻るために、振り返り研修は必要だと感じました。ロールプレイは、何度やっても勉強になります。テーマやグループで色々な方々との会話も発見と学びが多いです。
- ・何度受講しても毎回新たな気づきがあります。このピア・サポーター養成講座・フォローアップ研修会を継続してほしいと思います。
- ・コミュニケーションスキル。先端医療や後遺症症例等（ピア・サポートに繋がる知識として）
- ・ピア・サポート活動の事例。国や県のがん対策が年で変わると思うので、都度勉強会に盛り込んで欲しい。（自分では中々調べないので）
- ・心理士さんが学んでいるような講座があれば参加したい。心療内科的なことが学べればもっと生かせるかもしれない。
- ・知らないがんの現状
- ・研修会があれば参加したい
- ・ピア・サポーターとしての学習等。ロールプレイの短いバージョン？ How toの仕方等

Q9.ご意見、ご感想をお願いします。

- ・ロールプレイは緊張するが、グループワークでの役割、他者の対応振り返り等でとても学ぶことが多かった。講話が2部に分かれていたのは良かった。特にコミュニケーションスキルの内容は後半のロールプレイに活かした。
- ・ロールプレイを通して、いろいろな人の話を聞いて、サポーターとして参加しにくい状況ではありますが、参加できる時は、参加したいと思いました。
- ・共感すること、話を聴くこと、ロールプレイにて実践することでその難しさを実感。日々人と話す時は、今日学んだことを取り入れていきます。

- ・まだ活動らしい活動はできていませんが、できるだけセンター主催のゆんたく会へは参加していこうと思う。もう少し活動できる場所が広がれば良いと思う。
- ・患者会を通じて告知はされますが、もっと多くの人に参加してもらえるようアピールできると良いと思います。
- ・ロールプレイの役割を一回目と二回目のキャスト（役割）も変えて良いので？会場が寒すぎるくらい冷えていました。
- ・楽しく勉強できた研修会でした。がんを共有し、ピア・サポートをしていくなかでとても必要なことをたくさん学ぶことができました。ありがとうございました。
- ・ピア同士の交流の時間が欲しかったです。（交流会があった年もあると聞きました）皆さん話をするのも聴くのも上手だなーと感じました。前回は自分はいまいき話せなかった…と反省しましたが、今回もです。次回こそ！（また参加してトレーニングしたいと思います。）
- ・研修で話せなかった人も多かったので、終了後交流会等あれば色々な情報を得られる機会ができて良いかと思います。
- ・とても勉強になりました。これからの活動に学びを活かしていけるよう心掛けたいと思います。正確を導き出そうとしがちなのですが、相談者への寄り添いを大切にしながらbetterを導き出していきたいと思います。
- ・参加して良かったです。ピア・サポーターとして考えること等がありました。活動の中でいかされる内容でした。
- ・「自分の体験を語る」時の前回のステージに上がるのではなく、グループに分かれての発言だったので緊張も少しで良かったです。

【申し込み者数：15 名 / 修了生：13 名】（1 名当日申込み午前中参加のみ）

【振り返り】

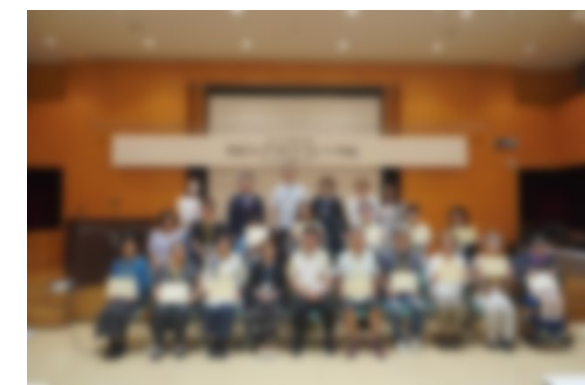
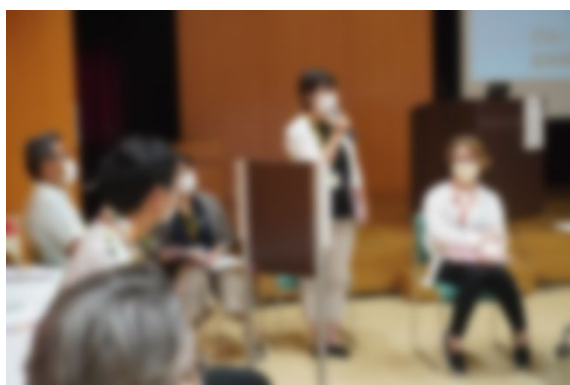
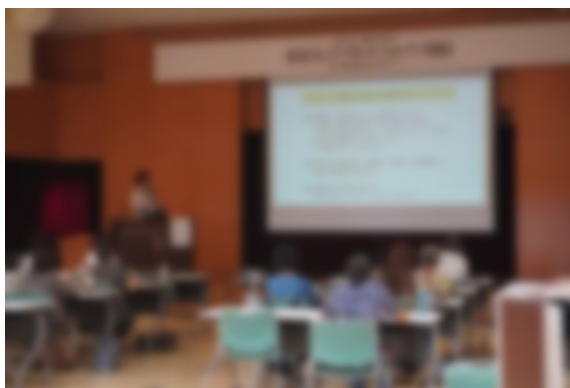
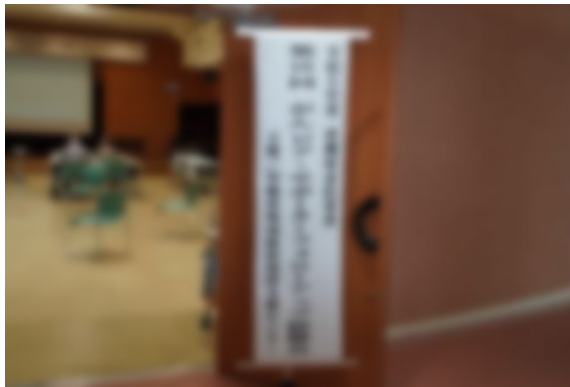
- ・当日は、スタッフに加えピア・サポーター相談員の方県担当者も一緒に準備お手伝いいただけ、搬入会場設営に 1 時間しっかり取り受付も問題なく開会。
- ・1 日通して時間に大きなずれもなく、スムーズにプログラムが進むことができた。
- ・自分の体験を語るでは、積極的に発表しコンパクトに自分の経験を語ることを学べた。ホールとラウンジの 2 グループに分かれることにより集中して参加することができたように感じた。
- ・ロールプレイではプログラム通り 6 セッションまで行えた。3 セッション後休憩と講義を挟むことで気持ちの切り替えもできているような様子が伺えた。
- ・全体で 2 回ロールプレイをすることで、1 回目は思うように上手くできなかったところが 2 回目には講義での復習をすることで学びを活かすことができていたように感じた。
- ・各グループで慣れもでてきて、会場が一体となっていた様子が伺えた。
- ・今回はスタッフ応援人数がいつもより少ないこともあり、プログラム進行の上で時間に余裕がなかった。

【反省点】

- ・講師・ファシリテーターの名前幕の準備不足があった。
- ・意見交換の際に時間が足りなく全ての項目を取り上げられなかった。
- ・講師・ファシリテーター打合せの時にロールプレイでのファシリテーターの進行の仕方をしっかり確認が出来なかった。打合せの際に流れをもう一度確認が必要。（ロールプレイの振り返りは各役割を受講生には振り返りを行ってもらおう）
- ・スタッフは午前・午後 3 名ずつ必要。

【今後の課題】

- ・アンケート結果より、受講生同士の交流会を検討する。形式的より気軽に落ち着くような親睦会が開けると良いかもしれない。
- ・より多くのピア・サポーター養成講座修了生に受講いただくように工夫が必要。
- ・ロールプレイの役割を 1～3、4～6 変更できるように組む。



▲研修会の様子



参加無料
要申込み

2024
8.25/日
10:30-17:00
(受付10:00)

第**10**回

がん ピア・サポーター フォローアップ研修会

会 場 沖縄県医師会館 3階ホール 〒901-1105 南風原町字新川218-9

対 象 がん ピア・サポーター養成講座 修了生

* 事前学習プログラム（講義動画）を視聴いただきます。

* 離島及び本島北部圏域在住の方を対象に旅費助成あり
詳細については申込み後、ご案内します。



申込み 右記のQRコード、電話、FAX、メール受付可

申込締切：2024.7.31

- ◆発熱（37.5℃以上）の症状のある方、風邪症状のある方はご遠慮ください。
- ◆当日は、マスク着用での参加をお願いします。
- ◆1日通しての研修会となるため、弁当持参をおすすめします。

沖縄県地域統括相談支援センター 電 話: (098) 942-3407 FAX: (098) 895-1497

〒903-0215 沖縄県中頭郡西原町字上原207番地
琉球大学病院 3階 ギムセンター内

メール: info@gansoudan-okinawa.jp

研修会の詳しい内容は裏面をご覧ください

第10回

2024.8.25 (日) 開催

がん ピア・サポーターフォローアップ研修会

講師紹介

◆秋月 伸哉先生

がん・感染症センター 東京都立駒込病院
精神腫瘍科・メンタルクリニック 部長

◆野田 真由美さん

NPO法人 支えあう会「α」 副理事長

10:00開場/10:30開始/17:00終了 場所：沖縄県医師会館 3階ホール

プログラム

- 10:00 受付
- 10:30 開会のあいさつ がんセンター長 増田 昌人
- 10:33 講師及びスタッフ紹介
- 10:40 受講生自己紹介
- 10:50 ストレスマネジメント **講義1** 秋月 伸哉先生
- 11:20 自分の体験を語る **ワークショップ1** 野田 真由美さん
- 11:50 (50分お昼休憩) 秋月 伸哉先生
- 12:40 オリエンテーション 野田 真由美さん
- 13:00 ロールプレイ (1) ~ (3) **ワークショップ2** 野田 真由美さん
- 14:00 (10分休憩)
- 14:10 コミュニケーションスキル **講義2** 秋月 伸哉先生
- 14:40 ロールプレイ (4) ~ (6) **ワークショップ3** 野田 真由美さん
- 15:40 (5分休憩)
- 15:45 グループ振り返り **ワークショップ4** 野田 真由美さん
- 15:55 全体振り返りロールプレイの講評 野田 真由美さん
- 16:15 質疑応答と意見交換 **ワークショップ5** 野田 真由美さん
- 16:35 アンケート記入 秋月 伸哉先生
- 16:40 受講修了書 増田 昌人
- 16:50 記念撮影
- 16:55 閉会のあいさつ 増田 昌人
- 17:00 閉会

令和 6 年度 沖縄県委託事業

出張ピア・サポート

開催報告

実施日：令和 6 年 8 月 6 日（火） 14：00～16：00

【名 称】

出張ピア・サポート

沖縄県内のがん診療連携拠点病院及び地域がん診療病院に出向き、がん患者支援を行うものである。主たる内容はがん ピア・サポーター（がん経験者）によるがん個別相談とする。

【目 的】

1. がん患者や家族の不安軽減

当事者同士ががんに対する不安や悩み・気持ちを分かち合い、必要とする情報を交換し合うことで病気に対する不安軽減につなげる。

2. がん ピア・サポートの周知

当センターの普及活動とし、がん ピア・サポート相談室の利用へつなげる。

3. がん ピア・サポーターの活用

当センター主催のがん ピア・サポーター養成講座修了生である登録ピア・サポーターの活動の場所として提供する。

【概 要】

1. 日 時 令和6年8月6日（火）14：00～16：00
開始時間 14：00、14：30、15：00、15：30
全4回（各30分）
がん相談（当センター相談員または登録サポーターにて対応）
スタッフ（事務員1名）
2. 場 所 八重山病院
3. 対 象 がん患者、そのご家族、ご遺族など
4. 主 催 沖縄県地域統括相談支援センター（令和6年度 沖縄県委託事業）
5. 共 催 琉球大学病院がんセンター
6. 参加費 参加・相談無料

7. 予 約 予約優先・当日受付

【イベント当日の流れ】

- 13:00～13:40 会場設営
- 13:40～14:00 打ち合わせ
- 14:00～16:00 受付・相談会（各 30 分ずつ×4 回）
- 16:00～16:15 振り返り
- 16:15～17:00 片付け・退館

*がん相談会の当日受付から運営まで当センター関係者にて行った。

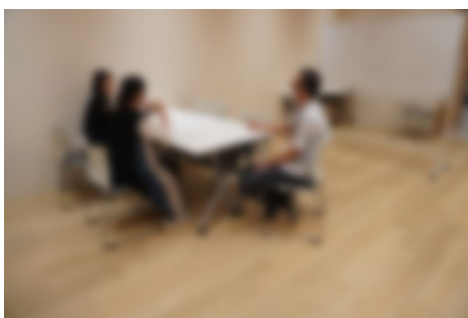
【八重山病院】

参加人数：1 組

統括相談員 1 名／登録ピア・サポーター 2 名／事務員 1 名

【振り返り】

- ・県内のがん診療を行っている病院、患者会や役場等にて広報を行った。
- ・今回八重山病院での開催は初めての試みとなったが、病院側も大変協力的で、ピア・サポート活動について周知できたように感じた。
- ・電話での事前予約があり 1 組 2 名での参加となる。
- ・地元の登録サポーターも 2 名参加し、実際に離島で治療を受けた経験を話すことができた。統括相談員とも患者会の活動などお互いに情報交換もできた。
- ・八重山病院では患者サロン開催しているが、年に一度は個別相談をする機会を設け、離島だからこそ個別がん相談の需要はありと感じ、次年度も引き続き出張ピア・サポートを開催したい。



▲八重山病院

相談員ミーティング

開催報告

実施日：第 2 回 令和 6 年 9 月 17 日（火）

令和6年度 第2回 沖縄県地域統括相談支援センター 相談員ミーティング

日 時 令和6年9月17日（火） 16:00～17:00

形 式 オンライン

出席者 中山 富美（沖縄県地域統括相談支援センター 相談員）
西村 克敏（沖縄県地域統括相談支援センター 相談員）
上地 久美子（沖縄県地域統括相談支援センター 相談員）
喜瀬 杏妃（沖縄県地域統括相談支援センター 事務補佐員）

【報告】

1. 令和6年度 第1回 相談員ミーティング 議事要旨 (資料1)
2. 令和6年度 がん ピア・サポーターフォローアップ研修会報告 (資料2)
3. その他

【議題】

1. 令和6年度 年間事業計画について (資料3-1)
年間スケジュール表 (資料3-2)
2. 今後の活動について (資料4)
3. その他

【報告】

1. 令和6年度 第1回 相談員ミーティングの議事要旨
前回の議事要旨を紙面報告となる。
2. 令和6年度 がん ピア・サポーターフォローアップ研修会
7月にご協力いただいた研修会の報告を行った。集計したアンケート内容の確認。

【議題】

1. 令和6年度 年間事業計画
下半期今後の日程を確認。ピアサポーター養成講座の日程調整に加えて、講師の先生に前年度に引き続き野田さんと齋藤先生をお招きすることとなる。プログラムに特に変更はなしとする。がんピア・サロンやがんピアキャラバンの内容を話しあった。ピア・サロンのリレーフォーライフでは、患者サロンに併せてピア・サポーターの交流会も同日に開催する運びとなる。患者サロンでは筆で一筆想いやメッセージを書くことやアロマ講師をお招きすることも意見として上がる。内容について引き続き検討することとなる。がんピアキャラバンについては催し物をするかどうかも含めてこちらも引き続き検討する運びとなった。予約相談システムについても早めに導入し、情報提供相談支援部会で周知ができるようにしたい。その他年間計画にある毎月の院内患者サロン等は引き続き参加していくことを確認。また、新病院への移転に伴ってのピア・サポート相談室に影響はなく、通常通りの用務遂行となる。

2. 今後の活動について

前回の相談員ミーティングで石川県訪問見学に参加した事務員喜瀬とピア・サポーター仲間さんより、より詳細を追記した活動表を提示したが、その後特に進展がないことを話合う。新病院に移って相談対応の方法が変わることもあるかと思うが、ピア・サポートの周知と活動の活発化に向けて皆さんで都度アイデアや意見を入力し、共通認識を図った上で目標に向かって活動することとなる。

3. その他

フォローアップ研修会後にて新メンバー加入いただくように相談員と話し合う。相談室に平日の9：00～17：00まで全コマ対応できるように新メンバー加入依頼の声掛けをしていきたい。相談員からの推薦とセンター長と話し合い進めていきたい。